



県ホームページ(置賜総合支庁: http://www.pref.yamagata.jp/regional/okitama_bo)でもご覧頂けます。

平成26年8月1日発行 発行元 / 山形県置賜総合支庁 No.135

西吾妻山トレッキング(米沢市) 日本百名山に数えられる西吾妻山(標高2,035m)。ロープウェイ・リフトを利用すれば気軽に登山を楽しむことができ、稜線からの眺望は蔵王・烏海・月山・飯豊・朝日連峰が一望できる大パノラマです。(産業経済企画課観光振興室)

特集 山形DC デスティネーション キャンペーン 開催中! 山形日和。

6月14日にスタートした山形デスティネーションキャンペーン(DC)。これまでの取り組みをご紹介します。

■DCオープニングイベント

6月14日(土)、DCオープニングに合わせ、山形新幹線の各停車駅で、乗客の方々に対し、横断幕を持ってのお出迎え・お見送り、地元グルメのおふるまいなどのおもてなし等を行いました。



■食の桃源郷おきたま

～うまさギュッ牛つと米沢牛さくらんぼまつり～

6月29日(日)、米沢市松川河川敷の会場には、県内外から多数の来場がありました。あいにくの雨模様にもかかわらず、来場者は米沢牛の焼肉・すき焼きや新鮮なさくらんぼに舌鼓を打ったほか、会場は「Ai-Girls」などのステージ、そして初の試み「さくらんぼ早食い大会」で大いに盛り上がりました。



■DC記念特別列車の運行(バス代行)

7月20日(日)、「山形日和。小国町森林セラピー温身平の旅」が運行されました。大雨の影響で米坂線が区間運休となっているため、代行バスを用いての運行となりましたが、当日は50数名が参加、温身平での森林浴と飯豊温泉での日帰り入浴で日常の疲れを癒していました。



■夏休み自由研究向け体験イベント情報「わくわくおきたま探検」

夏休みの自由研究に役立つ、米沢織工場見学、けん玉研究や昆虫観察などのさまざまな体験メニューを紹介したパンフレット「わくわくおきたま探検」を作成しました。



8月・9月の観光情報

山形DCもいよいよたけなわ、置賜地域でも各地でさまざまな夏祭り・イベントが開催されます。

■8月8日(金)：米沢牛肉まつり(米沢市 松川河川敷)
まろやかな風味の米沢牛と地元の味覚を堪能

■8月9日(土)：ながい水まつり 最上川花火大会
(長井市 最上川河川緑地公園)

最上川で打ち上げられる花火、水をテーマとした長井のまつり

■8月9日(土)：おぐに夏まつり花火大会
(小国町 小国中学校グラウンド)

グラウンドで間近に見られるローマンキャンドルは迫力満点

■8月15日(金)16日(土)：青竹ちょうちんまつり
(高島町 中央商店街)

商店街沿道が、赤い提灯を付けた青竹で彩られる

■8月16日(土)17日(日)：諏訪神社御輿渡御行列
(飯豊町 萩生地内)

地元の若者が白装束に身を固め、「荒獅子舞い」とも呼ばれる獅子を舞う

■9月6日(土)：地酒と黒べこまつり
(川西町 川西ダリヤ園芝生広場)

川西町産最高級の米沢牛と町内4軒の酒蔵の地酒を楽しむ

■9月13日(土)14日(日) 赤湯温泉ふるさとまつり
(南陽市 赤湯温泉)

赤湯温泉烏帽子山八幡宮の例大祭に合わせ、女みこしが勇壮かつ華麗に舞う



■9月13日(土)～15日(月祝)：白鷹鮎まつり
(白鷹町 道の駅白鷹ヤナ公園)

ヤナ場で獲れた鮎の塩焼き、田楽を味わえるほか、和紙漉き、わら細工の体験も

この夏はぜひ、「置賜の祭り」をお楽しみください!



7月9日から大雨による被害への対応と今後の進め方

台風第8号の接近に伴い活発化した梅雨前線の影響により、県内では、7月9日明け方から雷を伴った非常に激しい雨が降り、置賜地域では、河川のはん濫による住宅などへの浸水被害が広範囲に発生しました。

特に南陽市では、吉野川、織機川の流域で大きな被害となり、主要地方道 米沢南陽白鷹線では、織機川と並行する区間の複数箇所において道路が流出、寸断されるなどの被害が発生しました。

これまでの対応と、これからの進め方については以下の通りです。



吉野川	対応	橋梁部の流木撤去や越水・欠壊した堤防へ大型土のう設置等を行いました。さらに、2年連続の被害発生を踏まえて、国土交通省に水位計・雨量計の設置を要望しています。
	進め方	大規模な洪水はん濫があった金山地区及び宮内地区から大橋地区については、今回規模の洪水を安全に流下させるため、現在の河川整備計画の一部を見直ししながら、河川の流下能力の向上を図るよう河川改修を進めていきます。
織機川	対応	漆山地区のはん濫防止のため、埋塞した河川内の土砂撤去を進めています。フラワー長井線橋梁部分については、早期運行再開のため大型土のうや鋼矢板の設置を行いました。
	進め方	フラワー長井線の下流については、欠壊した護岸の復旧工事を進めていきます。また、河道断面が狭く十分な流下能力のない区間については河川改修の検討を進めています。
米沢南陽白鷹線	対応	9月末を目処として応急的に道路を開通させるため、道路整備と河川埋塞土砂撤去を進めています。さらに、織機川と一体的な復旧工事の計画検討を進めています。
	進め方	須刈田地区については、被災箇所の復旧工事を進めていきます。市道四ツ谷橋～大沢橋間、約3kmについては、今回の大雨にも対応できるよう、道路改良を含めた復旧工事について検討を進めています。

☎建設総務課 26-6067 / 道路計画課 26-6079 / 河川砂防課 26-6088

事業報告 平成26年度第1回置賜地域議員協議会

☎地域振興課 0238-26-6020

置賜地域における課題や施策展開に関する調査・審議を行うため、平成26年度第1回置賜地域議員協議会が、7月25日(金)に置賜総合支庁講堂において、管内から選出された8名の県議会議員の出席のもと開催されました。

審議においては、齋藤総合支庁長から、7月9日から大雨に係る被害及び対応状況、豚流行性下痢への対応、山形デスティネーション



キャンペーンの取り組み状況等について、また、山田医療監から、置賜地域における透析医療について説明を行った後、質疑が行われました。

質疑では、始めに、このたびの大雨被害に関する集中審議がなされ、昨年に引き続き被害を受けた箇所に係る対応の状況等について活発な議論が交わされました。続いて、東北中央自動車道の整備に関することや、再生可能エネルギーへの取り組み等について、広く議論がなされました。



事業報告 道路案内標識における英語表記について

☎道路計画課 0238-26-6080

観光立国を目指す取組みとして、外国人旅行者にも分かりやすい道路案内標識となるよう英語表記の改善が、政府主導で全国的に進められています。

県では、山形デスティネーションキャンペーンで来県する外国人旅行者をもてなす取組みとして、東北地方整備局や米沢市と連携し米沢市内の道路案内標識のうち、



上杉神社などの観光地点表示について、観光庁のガイドライ

(参考) 主な改善内容

名称	現在	改善後
上杉神社	Uesugi shrine	Uesugi - jinja Shrine
上杉家御廟所	Uesugike mausoleum	Uesugike Mausolea
天元台	Tengendai	Tengendai Highland
小野川温泉	Onogawa Hot Spring	Onogawa Onsen
白布温泉	Shirabu Spa	Shirabu Onsen

ンや国土交通省省令に基づいて英語表記の改善を6月25日から7月1日まで実施しました。

改善作業では、56箇所の道路案内標識について、温泉マークの追加や上杉神社の英語表記内容の修正など標記を直しました。今後は、管内の道路案内標識について、更新時などに英語表記の改善を進めていきます。

「癒しの郷」 逢いあふれる道の駅

この人に聞く

佐藤 健一

道の駅 田沢「なごみの郷」 駅長



ここ、道の駅田沢は米沢市地域資源活用センターで、米沢市に実在した築200余年の古民家を移築し、幅広く皆様に使用していただくことを目的として、造られた施設です。運営は、田沢地区振興協議会が母体となり、地区住民を雇用して管理・運営を行っています。

田沢は豊かな緑、清らかな水、草や木・自然の恵みに感謝し、その命を供養するために建てられた草木塔の発祥の地であることから、皆様が心安らぐ「なごみの郷」と命名しました。

昨年、15周年を迎え、ようやく地区内外に名前が定着し、道の駅が話題になった数年前からは他県からおいでになるお客様が増えました。このチャンスにいろいろなスタンプラリーの参加・道の駅キップの販売などお客様のニーズにできるかぎり対応するよう、日々、努力しております。

また、地域社会に貢献できる道の駅として、花いっぱい運動や地区で行うゴミ拾い活動・交通安全活



動への協力など積極的に参加しております。

今年4月には自動車の急速充電器の設置が完了。まだまだ少ないご利用ではありますが、車社会では不可欠な施設もあり、時代にあった道の駅になっております。

今、社員が頑張っているのは、道の駅に求められる道路情報等の提供、特産物の紹介・地元産の野菜の頒布など米沢のよいところをアピールするために、情報の共有化・収集・展示の工夫など、お客様が便利と思える道の駅にしようとしております。

最後に、「ご利用なされる皆様に癒しと安らぎ」をモットーに、いつも笑顔で明るく接客できるよう精進していきたいと思っております。

この夏は、山形DCの開催中にあたりミニイベントを考えております。ぜひ道の駅に足を運んでいただければ光栄です。



イベント情報 一食の桃源郷おきたまー おきたま食の銘店めぐりスタンプラリー好評開催中！



スタンプを集めて おきたまの農と食を応援しよう！



山形デスティネーションキャンペーンにあわせて、おきたまの食の銘店を巡るスタンプラリーを好評開催中です。

今回は、「おきたま食の応援団」グリーンフラッグ店のほか、置賜地域の酒蔵・ワイナリーも加わり、参加約320店舗と置賜全域での取組みに広がっています。

ぜひスタンプラリーに参加し、みんなで“おきたまの農と食”を応援しましょう！

素敵な賞品が合計105本！

A賞（5千円相当）、B賞（3千円相当）、C賞（千円～2千円相当）に加え、今回新たにWチャンス賞（米沢牛など1万円相当）もご用意しました！このほか特典も盛りだくさん！



スタンプラリー概要

- 期 間：平成26年6月14日(土)～9月13日(土)
- 応募方法：期間中、スタンプラリー参加店を利用して、リーフレット付属の応募ハガキに異なるお店のスタンプを集めて応募ください。スタンプを4つ集めれば応募可能となり、さらに4つ、合計8つ集めればWチャンス賞の可能性も広がります！！
※応募締切9月14日(日)当日消印有効

● 詳しくは、参加店舗等備え付けの専用リーフレット又は、「おきたま食の応援団」ホームページをご覧ください。

おきたま食の応援団

検索

元気で自立した高齢期を送るためには、生活習慣病などの予防だけでなく、食生活の偏りによる全身機能の低下を招かないよう十分な栄養摂取が大切です。

平成22年度に置賜保健所が実施した「置賜地域高齢期の食生活アンケート調査」によると、「店が近くにない」、「車などの足がない」ことから買い物が週1回になると回答した方が多い地域がありました。買い物頻度が少なくなると食材も限られ、十分な栄養が摂れず低栄養のリスクが高まるため、健康への影響が心配されます。

このため、平成26年2月、一つの食材を様々な料理にアレンジし、栄養バランスのとれた食事作りを支援しようと「置賜発野菜まるごとレシピ集」を作成しました。置賜地域の伝統野菜や豊富に収穫される旬の野菜7種類をメイン食材として野菜1種類あたり4品の料理を紹介しています。

今回はメイン食材「丸なす」を使って電子レンジで簡単に作れるレシピをご紹介します。



ピリッと生姜を利かせて

丸なすの生姜炒め

1人分/エネルギー：129kcal 塩分：0.6g

【材料/2人分】

- 丸なす ……中5個(150g)
- いんげん ……4本(30g)
- 豚肉 ……50g

A

- めんつゆ ……大さじ2
- おろし生姜 ……1g
- サラダ油 ……大さじ1



レンジで簡単!



丸なすはへたをとり4等分、いんげんは斜め切り、豚肉は幅2cmに切る。



耐熱容器に丸なす、いんげん、豚肉を入れ、調味料Aを全体に回しかける。ふんわりラップをし、6分加熱する。



全体をよく混ぜ、味をなじませる。

ワンポイントアドバイス なすは酵素の働きにより、切るとすぐに変色してしまうため、切ったらすぐに水につけましょう。浮いてくる場合は、お皿などで蓋をするとよいでしょう。

保健だより 熱中症の予防には、水分補給と暑さを避けることが大切です

夏真っ盛りのこの時期、熱中症の発生はピークを迎えています。

熱中症は、高温多湿の環境条件だけでなく、個人の体調も影響します。また、屋外での活動時だけでなく、就寝中など室内でも起りやすく注意が必要です。

症状は、大量の発汗や頭痛、めまい、吐き気等ですが、重症になるとけいれんや意識障害が起り、救急搬送されたり、死亡する事例が報告されています。



予防のためには「水分補給」と「暑さを避けること」が最も重要です。こまめな水分・塩分補給、気温に合わせた服装の調節、エアコンの適切な使用、屋外では帽子・日傘で日光を遮ることが大切です。高齢者や乳幼児は特に注意が必要です。のどの渇きを感じていなくてもこまめに水分補給をしたり、暑さを感じなくても扇風機やエアコンで温度調節を心がけましょう。一人ひとりが正しい知識を持ち、熱中症を防ぎましょう。



地域保健予防課 0238-22-3205

イベント情報 「山形おきたま産直市」朝市を開催中!

農業技術普及課 0238-57-3411

農産物直売組織9組織で構成する「東南置賜直売ネットワーク」による「山形おきたま産直市」朝市は、毎月第1土曜日の朝、好評開催中です。

会員が直接、新鮮野菜や果物、自慢の漬物やお菓子等の加工品、花などの直接販売を行うほか、楽しいイベントも準備しています。季節のかわりご飯サービスでは8月は紅花入り枝豆ごはん、9月は菊入り枝豆ごはんを予定しています。

毎回お買上げの方にスタンプを1個押し、3個以上集めると12月の抽選会でプレゼントが当たるスタンプラリーも好評開催中です。生産者とのふれあいを楽しみながら、置賜の味を満喫しませんか。会員一同、皆様をお待ちしております。

日時：6～12月の毎月第1土曜日 8:00～9:00
<8月2日、9月6日、10月4日、11月1日、12月6日>

場所：置賜総合支庁本庁舎玄関前（米沢市金池7-1-50）





7月7日に置賜総合支庁本庁舎にて、組織の活性化などを目的に「新規採用職員と採用3年目職員との意見交換会」を行いました。総勢30名を3回に分け、齋藤総合支庁長の進行の下に進められました。新採職員からは、県職員になって3カ月を経た感想、目指す職員像又は悩みなどの発言があり、それに対し3年目職員からは、新採職員へのアドバイスや1年目と現在の業務に対する心構えの違いなどの発言がありました。新採職員にとっては職業意識の高揚、3年目職員にとっては

は初心に立ち返るなどいい機会となりました。

ちょうどこの日は七夕でもあったため、米沢市内に会場を設け、「七夕の集い」と称し、若手職員を中心に希望者を募り懇親会を行いました。約40名の参加があり、職員同士コミュニケーションを図り大いに盛り上がりました。



不法投棄削減強化月間報告

5月と6月を強化月間に設定し、期間中のぼりや看板を設置し、不法投棄防止の普及啓発活動を行ったほか、不法投棄が見つかった管内4地区で、地区の住民と協働で、原状回復作業を行いました。

不法投棄は、自然環境や生活環境に影響を及ぼすばかりか、地区住民へ相当な不安を与えます。不法投棄は、「犯罪」です。不法投棄をしない、させない、許さないを徹底し、不法投棄のない山形県を目指します。



廃棄物適正処理・3Rポスター募集！

置賜地方の小学4年生から中学生までの児童生徒を対象に、廃棄物の適正処理や3R(リデュース:抑制、リユース:再使用、リサイクル:再資源化)に関する環境ポスターを募集しています。ポスターを通じて、子どもたちのメッセージを地域社会へ浸透させていきます。

採用された方には、図書カードを進呈します。ぜひ応募してください！

■応募締切 平成26年9月3日(水)

■応募先及び問い合わせ先

置賜総合支庁 環境課 廃棄物対策担当

〒992-0012 米沢市金池七丁目1-50 電話:0238-26-6034

■表彰 入賞:最優秀賞 各1点 図書カード(5,000円)
優秀賞 各2点 図書カード(3,000円)
入選:佳作 若干 図書カード(1,000円)

平成二十五年度 廃棄物適正処理・3Rの普及啓発ポスターコンクール
最優秀作品 米沢市立第四中学校 3年 高橋朋花 さん



主催 山形県置賜総合支庁 環境課 共催 一般社団法人山形県産業廃棄物協会
置賜地区不法投棄防止対策協議会

置賜地域では、平成24年には63人の方が自殺で亡くなられています。自殺の原因は、健康・経済・生活・家庭の問題などさまざまです。自殺に至る前の状態として、多くの方が「うつ病」などの精神疾患を患い、正常な判断ができていない場合が多いと言われています。

こんな症状ありませんか？

- わけもなく疲れ果てて、生きているのがつらい
- 以前は普通にできていたことが、億劫でやる気がしない
- 自分が役に立つ人間だと思えない
- これまで楽しめたことも、今は楽しめない

※1つ以上あてはまる状態が2週間以上続いているなら、「うつ病」の可能性がります。

不眠もうつ病の症状の一つです。早めに相談・受診をしましょう。

※ 置賜保健所では、保健師の他に精神科医師による相談も行っております。

～あなたも“心のサポーター”の輪に加わりませんか？～

自殺を考えている人は悩みながらもサインを発していると言われてしています。

“心のサポーター”とは、悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る人のことです。4つのポイントに心がけ、大切な人のいのちを守りましょう。

4つのポイント

- 1 **一気づき** 大切な人の変化に気づいて、声をかける
- 2 **一傾聴** 本人の気持ちを尊重し、話を聴く
- 3 **一つなぎ** 早めに専門家や病院に相談するよう促す
- 4 **一見守り** 温かく寄り添いながら、焦らずに見守る

…➤ ひとりで悩まず、まずは相談をしましょう。

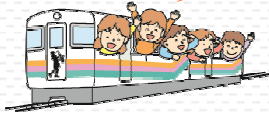
お知らせ

フラワー長井線マイレールサポート事業

フラワー長井線活用イベント に(上限8万円)助成します。

フラワー長井線利用拡大協議会では、沿線市町を活動拠点とする団体等が、フラワー長井線を活用した事業を実施する場合、事業費の一部を助成(上限8万円)する「マイレールサポート事業」を行っています。

長井線とともに
まちなかを
盛り上げましょう



●助成対象事業

- ①列車や駅等を活用したイベント、利用拡大のための調査研究やPR事業等、住民のマイレール意識の高揚やフラワー長井線の利用拡大に貢献する事業で、広域的な効果が期待できるものとします。
- ②沿線2市2町内で実施する事業とします。

◇営利等を目的とする事業は対象となりません。
詳しくは下記にお問い合わせください。

㊤フラワー長井線利用拡大協議会事務局
長井市企画調整課 地域戦略室 0238-87-0817

上杉博物館 展覧会スケジュール

① 特別展「上杉家 武家の装い」

上杉家や上杉家中の甲冑を中心に、刀剣、装束、絵画資料等、武器・武具の世界を紹介。近年当博物館が収集した新資料も公開します。上杉文化の粋をご堪能ください。

- 期間：平成26年6月14日(土)～9月7日(日)
- 入館料：一般620円、高大生400円、小中生250円
※上記料金で常設展示室もご覧頂けます。団体割引あり。
- ギャラリートーク「上杉氏家臣団の甲冑」：
8月23日(土)14:00～〈会場〉企画展示室

② トーベ・ヤンソン生誕100年記念「MOOMIN! ムーミン展」

世代を超えて多くの人々に愛され続ける『ムーミン』。「ムーミン童話に見る自然」をテーマに、フィンランド タンペレ市立美術館・ムーミン谷博物館から、作者自身が生前寄贈したムーミンの原画・習作など日本初公開を含む作品約200余点を紹介する、かつてない規模の展覧会です。

- 期間：平成26年9月13日(土)～10月26日(日)
 - 入館料：一般410円、高大生300円、小中生200円
※団体割引あり。
 - 休館日：毎月第4水曜日(9月24日(水)、10月22日(水))
 - 会場：伝国の杜 米沢市上杉博物館
(米沢市丸の内1-2-1 TEL 0238-26-8001)
- ㊤地域振興課 0238-26-6018

平成26年度 置賜文化ホール自主事業 9月のスケジュール

① Jazz Café Live ～Green Piece～

ジャズ・ラテン・ボサノヴァやポップス等の楽曲を親しみやすくオリジナルアレンジしたレパートリーが人気で、仙台を拠点に演奏するユニットによるライブです。夏の終わりにいかがですか？



- 日時：平成26年9月3日(水)
18:30開場 19:00開演
- 場所：伝国の杜 置賜文化ホール
ミュージアムカフェCulture (TEL 0238-26-2666)
- 料金：全席自由1,000円(当日1,200円)
※1ドリンク付き(チケット取扱:伝国の杜)
- 出演：林宏樹(S&T.Sax、Flute)、田中緑(Piano)、
佐藤弘基(Bass)、及川文和(Drums)

② 林家たい平独演会

人気噺家の林家たい平師匠が伝国の杜に再登場します。爽やかさ、表現の豊かさで独自の落語を楽しませてくれる「たい平ワールド」をぜひご堪能ください。

- 日時：平成26年9月10日(水)
18:00開場 18:30開演
- 場所：伝国の杜 置賜文化ホール(TEL 0238-26-2666)
- 料金：全席自由3,500円(当日3,800円)
(チケット取扱:伝国の杜、イオン米沢店、大沼米沢店)



③ 山形県能楽の祭典

県内各地から各流派の能楽愛好者を米沢に迎え、当ホールの能舞台で日ごろの稽古の成果を披露します。当ホールで稽古を重ねた「伝国の杜こども狂言クラブ」のこども達も出演します。能舞台で繰り広げられる日本の伝統文化を、一度ご覧になってみませんか。

- 日時：平成26年9月14日(日)9:15開場 9:30始曲
- 場所：伝国の杜 置賜文化ホール 能舞台
- 料金：入場無料

④ MYSTERY NIGHT TOUR2014 稲川淳二の怪談ナイト

趣向を凝らした舞台セットを背景に、独特の語り口と細かい情景描写で繰り広げる怪談話からは、怖いだけではなく、どこか懐かしい情景と温かさ、そして感動(?)も感じられます。ライブ終盤には、稲川解説付き「恐怖写真コーナー」もあります。



- 日時：平成26年9月24日(水)
18:00「怪」場 18:30「怪」演
 - 場所：伝国の杜 置賜文化ホール(TEL 0238-26-2666)
 - 料金：全席指定5,200円(当日5,500円)
(チケット取扱:伝国の杜、ローソンチケット、
チケットぴあ、イープラス)
- ㊤地域振興課 0238-26-6018

発行元

置賜総合支庁 総務企画部
総務課 総務係

TEL 0238(26)6100
FAX 0238(24)1402

皆さまのご意見・ご感想を
お待ちしております。

いま・ここ・おきたま

7月9日から降り続いた大雨により、置賜地方を中心に甚大な被害がありました。被災された皆様にご心よりお見舞い申し上げます。置賜総合支庁ではくらしや健康、環境問題、置賜の郷土料理教室などの身近な話題から、県で重点的に取り組んでいる各種施策まで、60種類のテーマで職員出前講座を開いています。農村計画課でも先日『田んぼの生きもの調査』を開き、地域の子どもたちと一緒に身近な環境について学習しました。ご用命・お問い合わせは置賜総合支庁のホームページをご覧ください。(農村計画課)

